平成21年度高知県電源立地地域対策交付金事業の 活用について

電源立地地域対策交付金事業とは?

整備や、住民福祉の向上につながる事業に対して交た。 付金が出されるもので、発電用施設の設置にかかわ 【事業名】 香美市保育所運営事業 る地元の理解等を図ることを目的としています。

市内の発電所

⑤永瀬

①穴内川⑥吉野 ②杉田 ⑦川口

8仙頭 9五王堂 **4**新改



9つの発電所に対 し、国からお金を もらっています。

瀧のシブキちゃん のやなせたかし

市では、平成21年度事業として保育園運営の充 発電用施設のある市町村で実施される公共用施設 実を図り、保育士の確保のため交付金を活用しまし

【内容】市内の保育園に勤務する保育士の人件費

【交付金額】3,340万円



【問い合わせ先】企画課 ☎53-3114

生活環境の向上に県公営企業局の交付金が役立てられています ダム周辺環境整備事業交付金の活用について

市では、高知県公営企業局から交付金の助成を受 けてダム周辺環境整備事業を実施しています。

この事業は、3つのダム (永瀬・吉野・杉田) の 県営電気事業に対する理解と協力に対して、ダム周 辺地域の環境整備の向上に寄与する事業の経費の一 部に交付金が助成されるもので、昭和56年から公 **園の整備や観光施設整備、道路改良工事などの事業** が実施されています。

平成21年度は、農業用施設補強工事や農業用水 路改修工事、市道排水路改修工事や生活道路の舗装 工事など9つの事業を実施し、総額1,771万2千円 の助成を受けました。

このように、交付金は地域住民が安心・安全に生 活できる生活環境の向上に役立てられています。





【問い合わせ先】企画課 ☎53-3114

情報公開・個人情報保護制度運用状況について

平成21年4月1日から平成22年3月31日 までの、情報公開制度の運用状況および個人情 報保護制度の運用状況をお知らせします。

情報公開制度の運用状況

公開請求件	数	処理状況		左のうち 不服申立	
100					
(内訳)		公	開	100	0
市長部局	93	部分	公開	4	0
教育委員会	9	非么	公開	1	0
消 防	2	取り	下げ	0	0
農業委員会	1	不	受 理	0	0

【問い合わせ先】総務課 ☎53-3112

個人情報保護制度の運	
個人情報業務登録数	427
目的外利用した件数	360
外部への情報提供	373

個人情	吸の本	ス人かり	うの開	示等請求
開	示	請	求	4
(内 和	開		示	4
	非	開	示	0
訳	不	服申	<u>1</u>	0
訂	正	請	求	0
削	除	請	求	0
中	止	請	求	0
苦情	• 木	目談作	牛数	3

• 目的外利用

他の課が所有する情 報を利用すること。

・外部への提供状況 市役所以外の機関等 に個人情報を提供す ること。例えば、警 察署や税務署等の官 公庁や国保連合会等 の公法人、金融機関 ヘ口座振替の依頼を 出す場合等がありま す。

地球温暖化対策地域推進計画を策定しました

温室効果ガス(CO2)削減に向けて、市では平成22年2月に『香美市地球温暖化対策地域推 進計画』を策定しました。

目的 市全域を対象範囲とし、市が持続的に発展 しつつ環境との共生を図るために、平成18年度に策 定した香美市地球温暖化対策実行計画(以下、「実行 計画」)をはじめとする市の取り組みの波及により、 市民・事業者・香美市が協働の下、省エネルギー化や 温室効果ガス削減に向けて取り組んでいくことを目指 しています。

対象 対象となる温室効果ガスは、日本の温室効 果ガス排出量の約95%を占めるCO2とし、温室効 果ガス排出量=CO2排出量とします。

基準年および目標年度

京都議定書を締結した1990年のCO2排出量を基 準とし、目標年度ごとに削減率を設けました。

項目	年	削減率
基準年	1990	-
短期目標年度	2012	0.0%
中期目標年度	2020	-19.7%
長期目標年度	2050	-80.0%

基本方針および対策

基本理念

豊かな自然を育む未来にやさしい

エコスタ

_					
	基本方針	市民の行動	事業者の行動	行政の行動	
	未来のためにみん なでエコライフづ くり (市民・事業 者の活動支援)	①省エネルギー行動 の推進②省エネ機器 の導入③次世代省エ ネルギー住宅の導入	①省エネルギー行動の推進②省エネ機器の導入	①実行計画の推進②省エネ機器の導入③市民・事業者への 普及啓発	
	市を支えるエコエネルギーづくり (再生可能エネルギーの導入)	太陽光発電の導入	太陽光発電・バイ オマスエネルギー の導入	太陽光発電・バイオマスエネルギー・風力発電・マイクロ水力発電の導入	
	自然と共存できる エコ環境づくり (地域環境の整備 および改善)	①ノーカーデーへの 参加②パークアンド ライドシステム※1 の利用※1 公共交通機関と自	ノーカーデー・ノ ー残業デーの推進 目家用車の併用により目	①間伐作業道整備等によるC O2吸収源対策の推進②ノーカ ーデー・ノー残業デーの推進 ③パークアンドライドの推進 的地に向かうシステム。	
	市の資源でエコま ちづくり(循環型 社会の構築)	①ごみの分別・リサイクル、生ゴミの堆肥化等②「押しの一手」で生ゴミの減量 ③市産木材を利用した木造住宅の購入	①カーボンオフセット※2の推進②ゼロエミッション化※3の推進	①農林業の振興、地産地消の推進②カーボンオフセットの推進③ゼロエミッション化の推進④生ごみ処理機の普及啓発	
			非出されるCO₂の削減を めの放出をゼロにする。	で直接・間接的に行う。	

地球温暖化対策地域協議会に 参加してみませんか?

香美市地球温暖化対策地域協議会は、「私たちはど のようにして日常生活に関する温室効果ガス排出の抑 制をしていけばいいのか?」など、具体的に対策を考 え、それを実践していくことを目的とする協議会で す。このように書くと、とても難しいことを考える会 のようですが、私たちが生活していく上で、簡単にで きるエコ、やってみてもいいかなと思えるようなエコ 活動を協議していきます。

地球温暖化問題に関心のある方、このままではいけ ないと思っている方、ぜひご連絡ください。 申込期限 5月31日(月)

【問い合わせ・申込先】環境課 ☎53-1063

広報かみ平成22年5月号 6